

宮崎県議会 令和3年2月定例会

代表質問・一般質問時間割

※ 網掛は教育委員会への質問なし

■ 2月25日(木)

代表質問

順序	会派	質問者	時間	備考
1	自由民主党	濱 砂 守	10:00～12:00	休憩
2	自由民主党	日高 博之	13:00～15:00	

■ 3月1日(月)

一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
5	自由民主党	右松 隆央	10:00～11:00	
6	日本共産党	来住 一人	11:00～12:00	休憩
7	自由民主党	佐藤 雅洋	13:00～14:00	
8	自由民主党	日高 利夫	14:00～15:00	
9	県民連合宮崎	岩切 達哉	15:10～16:10	

■ 2月26日(金)

代表質問

順序	会派	質問者	時間	備考
3	県民連合宮崎	田口 雄二	10:00～11:30	休憩
4	公明党	重松 幸次郎	13:00～14:10	

■ 3月2日(火)

一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
10	自由民主党	窪 園 辰也	10:00～11:00	
11	公明党	坂本 康郎	11:00～12:00	休憩
12	自由民主党	日高 陽一	13:00～14:00	
13	県民連合宮崎	太田 清海	14:00～15:00	

■ 3月3日(水)

一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
14	自由民主党	中野 一 則	10:00～11:00	
15	自由民主党	外山 衛	11:00～12:00	休憩
16	無所属の会 チームひむか	図師 博規	13:00～14:00	
17	自由民主党	蓬原 正三	14:00～15:00	

宮崎県議会 令和2年度定例会における本会議答弁件数

	6月		9月		11月		2月		計	
	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
教育政策課	1	3	0	3	1	0	1	3	3	9
財務福利課	4	2	2	0	3	2	2	0	11	4
高校教育課	14	28	11	13	13	18	13	9	51	68
義務教育課	6	26	11	14	3	13	14	6	34	59
特別支援教育課	1	6	8	5	5	1	0	13	14	25
教職員課	4	10	9	4	10	9	22	8	45	31
生涯学習課	0	2	0	0	3	0	1	1	4	3
スポーツ振興課	7	14	5	7	6	5	8	11	26	37
文化財課	3	1	0	1	1	3	3	1	7	6
人権同和教育課	11	6	7	3	1	9	11	5	30	23
計	51	80 (実答弁数)	53	42 (実答弁数)	46	55 (実答弁数)	71	57	221 (実答弁数)	234 (実答弁数)

※ 計に(実答弁数)と記載してある議会は、1つの答弁を複数の課で担当したものがあつたため、各課室の合計と計(実答弁数)が一致しない。

■ 令和3年2月定例会 質問の概要 ■

NO	キーワード	質問者	会派	問 い の 概 要	担当課室
1	教育理念・抱負	日高 博之	自由民主党	当初予算の編成に教育長の思いがどのように反映されているのか伺いたい。	教育政策課
2	少人数学級	日高 博之	自由民主党	本県の小学校における35人学級導入にあたり、教員の人材確保にどのように取り組んでいくのか教育長に伺いたい。	教職員課
3	高校教育整備基本方針	日高 博之	自由民主党	県立高校の魅力向上を今後どのように図っていくのか伺いたい。	高校教育課
4	環境教育	日高 博之	自由民主党	環境問題に対して、県立学校ではどのような取組をしているのか伺いたい。	高校教育課
5	新型コロナウイルス感染症対策	日高 博之	自由民主党	新型コロナウイルス感染拡大を受けて、学校における感染症の予防についての教育をどのように行っていくのか伺いたい。	スポーツ振興課
6	修学旅行	日高 博之	自由民主党	市町村立小中学校における本年度の県内修学旅行の実施状況と課題について伺いたい。	義務教育課
7	修学旅行	日高 博之	自由民主党	来年度以降の小中学校の県内修学旅行の実施に向けた県教育委員会の取組について伺いたい。	義務教育課
8	教員採用	田口 雄二	県民連合宮崎	教員採用試験における小学校教員の採用倍率の状況について伺いたい。	教職員課
9	教員採用	田口 雄二	県民連合宮崎	教員採用試験における小学校教員の受験者について、講師や大学生、他県現職教員等の割合について伺いたい。	教職員課
10	教員採用	田口 雄二	県民連合宮崎	小学校教員の退職者について、再任用を希望する教員の割合について伺いたい。	教職員課
11	教員採用	田口 雄二	県民連合宮崎	小学校における35人学級や教科担任制を見据え、教員の人材確保にどのように取り組んでいくのか伺いたい。	教職員課
12	外部人材活用	田口 雄二	県民連合宮崎	のべおかはげし隊が結成され10年を迎えたが、これまでの取組に対する認識と今後への期待について伺いたい。	生涯学習課
13	薬物乱用防止教室	田口 雄二	県民連合宮崎	学校における薬物乱用防止に関する取組について伺いたい。	スポーツ振興課
14	教員免許更新	重松 幸次郎	公明党	本県の教員免許状の更新状況について伺いたい。	教職員課
15	教員免許更新	重松 幸次郎	公明党	教員免許状更新講習対象者の負担軽減のために、県教育委員会として何か取り組むことはできないか伺いたい。	教職員課
16	特別支援	重松 幸次郎	公明党	「高校から広がる共生社会推進事業」の内容と効果について伺いたい。	特別支援教育課
17	競技力向上	重松 幸次郎	公明党	宮崎商業高校のセンバツ高校野球大会出場が決定したが、知事の思いを伺いたい。【知事】	スポーツ振興課
18	新型コロナウイルス感染症対策	右松 隆央	自由民主党	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、学校現場においては、差別や偏見を防ぐ取組が不可欠であると考えているが、教職員に対してどのように指導を徹底しているのか伺いたい。	人権同和教育課
19	新型コロナウイルス感染症対策	右松 隆央	自由民主党	学校現場で新型コロナウイルス陽性が判明した際はどのような対応を行い、対応の統一化は図られているのか伺いたい。	教育政策課
20	知事の白熱教室	佐藤 雅洋	自由民主党	「知事の白熱教室」を通して、知事は、生徒たちにどのようなことを伝え、どのようなことを感じたのか伺いたい。【知事】	教育政策課
21	文化財	佐藤 雅洋	自由民主党	高千穂鉄道の2つの橋梁が国の重要文化財に指定された経緯及び今後の保存・活用に向けた県の支援について伺いたい。	文化財課
22	新型コロナウイルス感染症対策	佐藤 雅洋	自由民主党	コロナ禍にあって、学校は様々な影響を受けていると考えるが、それに対して各学校ではどのような対応をしているのか、教育長に伺いたい。	義務教育課
23	国民スポーツ大会	日高 利夫	自由民主党	天皇杯獲得を目指した「県競技力向上対策本部」の取組について伺いたい。【副知事】	スポーツ振興課
24	国民スポーツ大会	日高 利夫	自由民主党	小中高連携による競技力向上の現状と今後の取組について伺いたい。	スポーツ振興課
25	国民スポーツ大会	日高 利夫	自由民主党	中学校に部活動がない競技の強化について伺いたい。	スポーツ振興課
26	国民スポーツ大会	日高 利夫	自由民主党	優秀なアスリートを育てるための指導者の養成について伺いたい。	スポーツ振興課
27	国民スポーツ大会	日高 利夫	自由民主党	今後の練習拠点施設・競技用備品の整備等について伺いたい。	スポーツ振興課

NO	キーワード	質問者	会派	問 い の 概 要	担当課室
28	特別支援	岩切 達哉	県民連合宮崎	相談支援ファイルを活用している自治体数について伺いたい。また、活用していない自治体があるとするは県教育委員会としてどう考えるか伺いたい。	特別支援教育課
29	特別支援	岩切 達哉	県民連合宮崎	発達障害児に対する教育について、行動上の課題が軽い児童が特別支援教育を受けることに、現状として課題はないか伺いたい。	特別支援教育課
30	特別支援	岩切 達哉	県民連合宮崎	発達障害児に対する公教育のあり方について、福祉と教育そして家庭の連携の実態を伺いたい。	特別支援教育課
31	特別支援	岩切 達哉	県民連合宮崎	発達障害児への合理的配慮のあり方に学校と保護者の思いがずれ違う場合どうするのか伺いたい。	特別支援教育課
32	特別支援	岩切 達哉	県民連合宮崎	中立性と専門性と責任のある立場が作られていれば学校にも保護者にもメリットがあると思うが、どう考えるか伺いたい。	特別支援教育課
33	義務教育学校	岩切 達哉	県民連合宮崎	美郷町に義務教育学校が開校されると聞いたが、義務教育学校とはどのような学校か伺いたい。	義務教育課
34	義務教育学校	岩切 達哉	県民連合宮崎	義務教育学校における期待される効果について伺いたい。	義務教育課
35	五ヶ瀬中等教育学校	岩切 達哉	県民連合宮崎	五ヶ瀬中等教育学校生徒寮の浴槽からレジオネラ菌が検出されたが、その後の状況について伺いたい。	スポーツ振興課
36	新型コロナウイルス感染症対策	窪蘭 辰也	自由民主党	新型コロナウイルス感染症に係る誹謗中傷の防止や、偏見、差別等に対する県教育委員会の取組について伺いたい。	人権同和教育課
37	特別支援	坂本 康郎	公明党	子どもの発達障がいに関心を持って早く気付くため、保護者への理解・啓発を含め、どのような取組を行っているのか伺いたい。	特別支援教育課
38	特別支援	坂本 康郎	公明党	発達障がいの子をもつ保護者等からの意見、要望についてどのように対応しているのか伺いたい。	特別支援教育課
39	防災教育安全教育	坂本 康郎	公明党	公立学校における地震発生時の初動対応の現状と課題について伺いたい。	人権同和教育課
40	働き方改革	日高 陽一	自由民主党	高校の受験手続において、中学校教員の負担軽減が必要と考えるが、学校や県教育委員会では、どのように取り組んでいるのか伺いたい。	義務教育課
41	スクール・サポート・スタッフ	日高 陽一	自由民主党	働き方改革を進めるためには、スクール・サポート・スタッフの配置が必要と考えるが、今後の配置の方向性について伺いたい。	教職員課
42	安全	日高 陽一	自由民主党	県立高校の自動車学校入校許可の状況について伺いたい。	人権同和教育課
43	ICT活用・オンライン学習	日高 陽一	自由民主党	県立高校における教職員のICT活用力を高めるための今後の取組について伺いたい。	高校教育課
44	特別支援	太田 清海	県民連合宮崎	延岡わかあゆ支援学校跡地の一部譲渡について、延岡市から要望が出ているようであるが、どのように対応しているのか伺いたい。	特別支援教育課
45	入試	太田 清海	県民連合宮崎	県立高等学校入学者選抜における定員内不合格の現状を伺いたい。	高校教育課
46	再編整備・高校教育整備計画	図師 博規	無所属の会 チームひむか	西都・児湯地域の二つの高等学校の閉校を決定した教育委員会の判断について、知事の所見を伺いたい。【知事】	高校教育課
47	再編整備・高校教育整備計画	図師 博規	無所属の会 チームひむか	現行の県立高等学校教育整備計画を前倒しし、「適正規模」の見直しを示したが、その経緯を伺いたい。	高校教育課
48	高校教育整備基本方針	図師 博規	無所属の会 チームひむか	1学級40人を下回った場合に、高等学校は統廃合の対象になると考えてよいのか伺いたい。	高校教育課
49	高校教育整備基本方針	図師 博規	無所属の会 チームひむか	「適正規模」の考え方について、過去の教育委員会の見解と大きく方向転換したと思うが、考えを伺いたい。	高校教育課
50	高校教育整備基本方針	図師 博規	無所属の会 チームひむか	新しい県立高等学校教育整備基本方針の目指すところと、小規模校の存続についての考えを伺いたい。	高校教育課
51	特別支援：通学	図師 博規	無所属の会 チームひむか	特別支援学校のスクールバスの運行内容と利用状況について伺いたい。	特別支援教育課
52	特別支援医療的ケア	図師 博規	無所属の会 チームひむか	医療的ケア児の状況とスクールバスの利用状況について伺いたい。	特別支援教育課
53	特別支援医療的ケア	図師 博規	無所属の会 チームひむか	何故、医療的ケア児はスクールバス乗車ができないのか伺いたい。	特別支援教育課
54	特別支援医療的ケア	図師 博規	無所属の会 チームひむか	今後の医療的ケア児の通学支援体制整備について伺いたい。	特別支援教育課
55	安全	蓮原 正三	自由民主党	学校における交通安全教室の実施状況について伺いたい。	人権同和教育課
56	国民スポーツ大会	蓮原 正三	自由民主党	自転車競技場の改修方針について伺いたい。	スポーツ振興課
57	国民スポーツ大会	蓮原 正三	自由民主党	今後の整備スケジュールについて伺いたい。	スポーツ振興課

令和3年2月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問	議員名	所屬	年	期	答 弁	担当課
1	教育理念・抱負	当初予算の編成に教育長の思いがどのようにつながっているのか伺いたい。	日高 博之	自由民主党	3	2	<p>私自身、教育長として2年が過ぎようとしております。この間、本県の子どもたちが未来を切り拓き、豊かな人生を実現していくためには、本県教育の質の向上こそが必要だという思いを日に日に、強くしているところがあります。そのような思いのもと、教育委員会の当初予算につきましては、将来を見据え、解決すべき課題に的確に対応できるように計画的に予算計上を行ったところであります。</p> <p>また、ポストコロナ時代やSociety5.0時代に相応しい「新しいみややき」の実現に向け、遠隔・オンライン授業の体制整備や教職員のICT活用能力の育成に取り組むこととしております。</p> <p>また、学校における教職員の働き方改革や子どもの安全安心を守る取組につきましても、スクール・サポート・スタッフをはじめ、部活動指導員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の充実強化を図り、教職員の負担軽減や生徒指導上の様々な問題の未然防止等に取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p>これらの施策に加え、学力向上や競技力向上対策、特別支援教育の充実、小学校における35人学級の環境整備など喫緊の課題に対応するための予算についても、本議会にお願いをしているところであります。</p>	教育政策課
2	少人数学級	本県の小学校における35人学級導入にあたり、教員の人材確保にどのようにつながっているのか伺いたい。	日高 博之	自由民主党	3	2	<p>教員の大量退職に伴う採用者数の増加に加え、お話しにあったとおり、小学校に35人学級が導入されることにより、今後もしばらくは、採用者数の多い状況が続くものと見込んでおります。</p> <p>このような状況の中で、優秀な教員を多く確保するためには、応募者を増やす取組を更に工夫していく必要があるものと考えております。</p> <p>そこで、次年度から、県内外の大学推薦枠の拡充に加え、地元宮崎大学教育学部の定員増について、文科省、大学、それぞれに要望するとともに、大学の入学試験に「宮崎県教員希望枠」を設けるなど、大学と連携した人材の養成に努めてまいります。さらに、試験方法の見直しや追加試験の実施、本県教育の魅力発信など、更なる取組の充実を図ることで、優秀な教員の人材確保に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。</p>	教職員課
3	高校教育整備基本方針	県立高校の魅力向上を今後どのように図っていくのか伺いたい。	日高 博之	自由民主党	3	2	<p>県立高校には、入学動機や進路希望、学習経験など様々な背景をもつ生徒が在籍しておりますので、生徒の多様なニーズに対応した学びの実現が重要と考えております。</p> <p>このため、各学校においては、現在の社会や地域の実情を踏まえ、学校の存在意義や社会的な役割、目指すべき学校像等を明確にした上で、特色ある教育活動を推進することとしています。</p> <p>その際、ICT環境の効果的な活用による「個別最適化学び」を進めると共に、生徒同士の対話や、地域や企業等と連携した「協働的な学び」の一体的な充実を図ってまいります。</p> <p>さらに、職業系高校におきましては、技術革新に対応した最先端の機器を導入し、高度な専門性や技術力を育成できるよう学習環境を充実させてまいります。</p> <p>県教育委員会といたしましては、各学校の特色を活かした質の高い学びを実現していくことで、県立高校の魅力向上を図ってまいりたいと考えております。</p>	高校教育課
4	環境教育	環境問題に対して、県立学校ではどのような取組をしているのか伺いたい。	日高 博之	自由民主党	3	2	<p>環境問題は、世界共通の課題であり、高校生の段階からグローバルな視点をもって学ぶことは、大変重要であると考えます。各学校におきましては、地理や公民、理科や家庭などの教科で学ぶ機会を設けております。</p> <p>加えて、総合的な探究の時間や課題研究で、環境問題を主題に設定し、課題解決へ向けた取組の中で、生徒間のディスカッションや地域や企業の専門家などの外部人材を積極的に活用するなど、探究的な学びをとおして、SDGsの実現を目指す意識を醸成しております。</p> <p>また、県教育委員会といたしましては、昨年度から県立高校等を対象に、「みやざきSDGs教育コンソーシアム」を創設し、学校間の交流により学びを深めるとともに探究的な学びの指導方法などを共有する取組を行っているところであります。</p>	高校教育課
5	新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、学校における感染症の予防についての教育をどのように行っていくのか伺いたい。	日高 博之	自由民主党	3	2	<p>お話しがありました通り、学校において、児童生徒が感染症について学ぶことは、先ほどありましたが、SDGsの目標や公衆衛生の観点からも大変意義があると考えております。</p> <p>新型コロナウイルスの感染症の発生後は、手洗い、換気、マスクの着用、免疫力を高める生活など、これまで以上に実践的な指導を行ってまいりました。</p> <p>このような中、昨年末に発生した、県立高校の部活動における集団感染につきましては、誠に遺憾に感じているところでございますが、この事例については、十分に検証を行い、更なる感染症対策の徹底について、再度、各学校に周知を図ったところでございます。</p> <p>このような事例を通して、改めて、感染症への対応の難しさと教育の重要性を認識しましたことから、今後も、児童生徒が感染症を正しく理解し、適切に判断・行動できる力を身に付けられるよう、教科はもとより、教育活動全体を通して取り組んでまいります。</p>	スポーツ振興課

令和3年2月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年 数	期 別	答 弁	担 当 課
6	修学旅行	市町立小中学校における本年度の県内修学旅行の実施状況と課題について伺いたい。	日高 博之	自由民主党	3	2	本年度の修学旅行につきましては、お話にありましたとおり、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、何度も計画の変更を余儀なくされ、中には、次年度への延期や、やむなく中止する学校もあるなど、大変困難な状況でありました。そのような中、本年度当初、修学旅行を予定していた、まず、小学校215校中、1月末までに201校が実施しまして、そのうち191校が県内で実施しました。同じく中学校では119校中、1月末までに38校が実施しまして、そのうち21校が県内で実施したところであります。課題といたしましては、昨年度まで県内での実施がほとんどなかったということから、見学先や体験先の開拓、また、規模の大きな学校については、宿泊先の確保などが挙げられているところであります。	義務教育課
7	修学旅行	来年度以降の小中学校の県内修学旅行の実施に向けた県教育委員会の取組について伺いたい。	日高 博之	自由民主党	3	2	来年度以降の県内修学旅行の実施につきましては、新型コロナウイルスの感染状況や、保護者の意向等も考慮しながら、基本的には、各学校において適切に判断されるものと考えております。その際に、本年度の実績もふまえて、県内についても計画段階から大きな選択肢の一つに位置付けられるものというふうにご考えております。県内には、本年度開拓された見学先や体験活動の場以外にも、子どもの学びにつながる魅力ある場所が数多くあり、関係部局との連携を図りながら、次年度以降も各学校に情報提供を行ってまいります。	義務教育課
8	教員採用	教員採用試験における小学校教員の採用倍率の状況について伺いたい。	田口 雄二	県民連合宮崎	3	2	教員採用選考試験の倍率につきましては、教員の大量退職に伴う採用者数の増加と、応募者数の減少により、低下傾向にあります。特に、小学校教員につきましては、過去10年で最も倍率が高かった平成23年度は13.6倍であったものが、昨年度は1.7倍に低下いたしました。なお、本年度実施の試験では、応募者数が増加したことによりまして、倍率も1.9倍と若干の改善がみられております。	教職員課
9	教員採用	教員採用試験における小学校教員の受験者について、講師や大学生、他県現職教員等の割合について伺いたい。	田口 雄二	県民連合宮崎	3	2	本年度実施の教員採用試験におきまして、小学校教員を受験した者の内訳をみますと、臨時的任用講師等が約50%、大学等の新規卒業者が約30%、他県現職教員等が約20%となっております。また、近年では、臨時的任用講師等の割合が減少する一方、新規卒業者及び他県の現職教員等の割合が増加傾向にあります。	教職員課
10	教員採用	小学校教員の退職者について、再任用を希望する教員の割合について伺いたい。	田口 雄二	県民連合宮崎	3	2	小学校の退職教員のうち、再任用した者の割合の推移をみますと、短時間勤務が導入され、現在の制度が確立した平成26年度は14.3%でしたが、今年4月から再任用を希望する者の割合は、50.3%であり、増加傾向にあります。	教職員課
11	教員採用	小学校における35人学級や教科担任制を廃止し、教員の人材確保にどのように取り組んでいくのか伺いたい。	田口 雄二	県民連合宮崎	3	2	教員の採用倍率が低下傾向にある中、議員御指摘のような課題に対応していくためには、応募者を増やす取組を更に工夫し、優秀な教員を確保する必要があると考えております。そこで、採用試験方法の見直しをはじめ、追加試験の実施や、SNSを活用した本県教育の魅力発信など、更なる取組の充実を図っているところであります。さらに、宮崎大学教育学部の定員増を要望するとともに、大学入学試験に「宮崎県教員希望枠」を設けるなど、大学との連携による長期的視点に立った人材の養成に努めながら、人材確保に全力をあげて取り組んでまいりたいと考えております。	教職員課

令和3年2月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年 数	期 間	答 弁	担 当 課
12	外部人材活用	のべおかはげまし隊が結成され10年を迎えたが、これまでの取組に対する認識と今後の期待について伺いたい。	田口 雄二	県民連合 宮崎	3	2	のべおかはげまし隊の皆様におかれましては、「みまもり、よりそい、はげまし」を合言葉に、主に中学校での数学や理科、英語の授業支援など、学校教育に組織的に関わる先駆的な取組をいただいております。また、経験や知識が豊富な隊員の皆様と生徒が交流することは、学力向上だけではなく、生徒の人間的な成長にもつながっていることと各学校からも感謝の声が聞かれています。県教育委員会としては、はげまし隊の取組のような地域ぐるみによる学校への支援が、県内各地でさらに広がっていくことを期待しているところでございます。	生涯学習課
13	薬物乱用 防止教室	学校における薬物乱用防止に関する取組について伺いたい。	田口 雄二	県民連合 宮崎	3	2	学校におきましては、保健の授業を中心に、小、中、高等学校それぞれ、それぞれの発達段階にに応じて、薬物乱用の危険性・有害性に加え、薬物乱用を助長する心理状態や人間関係等とその対処法などについて、学習を行っているところであります。また、警察職員や学校薬剤師、保健所職員、社会復帰施設職員等を指導者とした薬物乱用防止教室を開催いたしまして、具体的な事例とともに薬物乱用の危険性をより深く認識し、「薬物乱用は絶対に行ってはいけない」ということを実感できるような取組も行っております。	スポーツ振興課
14	教員免許更新	本県の教員免許状の更新状況について伺いたい。	重松 幸次郎	公明 党	3	2	今後とも、関係機関と連携を図りながら、学校における薬物乱用防止に関する教育の充実・強化に努めてまいりたいと考えております。	教職員課
15	教員免許更新	教員免許状更新講習対象者の負担軽減のために、県教育委員会として何か取り組むことはできないか伺いたい。	重松 幸次郎	公明 党	3	2	本県の教員免許状の更新状況につきましては、昨年度、約2,300人の方が更新をしております。この中で、講習を受講して、免許状を更新したのは約2,200人となっております。そのうち、約1,000人が、本県の公立学校で勤務している現職の正規教員及び臨時的任用講師等であります。	教職員課
16	特別支援	「高校から広がる共生社会推進事業」の内容と効果について伺いたい。	重松 幸次郎	公明 党	3	2	講習ご指摘のとおり、教員免許状更新講習につきましては、必要な講習が30時間以上になるため、2週間程度の期間を費やすと、対象となる教員等にとっては大きな負担になっていると認識しております。県教育委員会としては、現在、プロジェクトチームを立ち上げて、令和4年度からの実施をめざして、既存の研修を更新講習の講座として認定することで、現職教員の負担軽減に向けた検討を進めているところであります。	特別支援教育課
17	競技力向上	宮崎商業高校のセンバツ高校野球大会出場が決定したが、知事の思いを伺いたい。【知事】	重松 幸次郎	公明 党	3	2	本事業には複数の内容が含まれておりますが、中でも「心のバリアフリー活動」におきましては、各県立高等学校の生徒が主体となって、特別支援学校の児童生徒等と美術や書道の作品制作やポッチャなどのハラスポーツを行うなど、交流及び共同学習を企画し実施することとしていただいております。高校生が障がいについて理解を深め、必要な配慮について体験的に学ぶことで、将来、共生社会を担う人材としての資質が培われるものと考えております。	スポーツ振興課

令和3年2月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年	期	答 弁	担 当 課
18	新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、学校現場においては、差別や偏見を防ぐ取組が不可欠であると考えますが、教職員に対してどのような指導を徹底しているのか伺いたい。	右松 隆央	自由民主党	3	2	差別や偏見はいかなる場合においても、決して許されるものではありません。特に、新型コロナウイルス感染症に関しては、これまで報道にもありません。事例が起きるまでです。県立学校から報告は受けておりませんが、県内においては、医療関係者を保護者にもつ児童生徒に對する不適切な言動や、体調不良の児童生徒に對して過度に反応するなどの事例が見られております。県教育委員会としては、これまでも、教職員を対象とした研修会を実施するなど、人権感覚を高める取組を行ってまいりましたが、特に、コロナウイルス感染症に關しましては、教職員向けに、差別や偏見の防止を図る資料を作成しまして、正しい知識をもとに適切に對処するよう指導の徹底を図っております。今後、児童生徒等の心情を傷つけることのないよう、また、児童生徒間の言動にも注意をはらいながら、引き続き人権教育の充実に取り組みまいります。	人権同和教育課
19	新型コロナウイルス感染症対策	学校現場で新型コロナウイルス感染性が判明した際は、どのような対応を行っている、対応の統一化は図られているのか伺いたい。	右松 隆央	自由民主党	3	2	学校関係者の陽性が確認された場合、児童生徒や地域住民へ与える不安・影響は大変大きく、迅速かつ安全な対応が必要不可欠でありますことから、県教育委員会としては、あらゆる事態を想定して、各県立学校に対応を周知しているところであります。具体的に申し上げますと、まず、陽性が確認された場合は、県教育委員会が所管保健所に對して、濃厚接触者の特定や検査に必要な日数等を確認し、校長と協議の上、臨時休業の可否や出席停止の措置、消毒箇所の設定、保護者への連絡手段等、今後の対応について決定します。次に、校内に一定数のPCR検査対象者がいる場合は、県教育委員会と所管保健所とで協議を行いまして、検体採取の方法を決定します。例えば、学校の敷地等を利用して、いわゆるドライブスルー方式で実施したケースもあります。また、仮に校内で集団感染が発生した場合は、県教育委員会において、該学校への詳細な聞き取りや所管保健所からの助言等を参考に、原因究明及び徹底した再発防止に取り組むこととしております。今後、感染症対策を、しっかりと講じつつ、学校関係者の陽性が確認された場合は、児童生徒や地域住民への不安等を最小限に抑えられるよう各学校の感染状況に應じ、適切な対応を行ってまいります。	教育政策課
20	知事の白熱教室	「知事の白熱教室」を通して、知事は、生徒たちにとどのようなことを伝え、どのようなことを感じたのか伺いたい。【知事】	佐藤 雅洋	自由民主党	3	2	次に、「知事の白熱教室」についてであります。2月10日に実施した「知事の白熱教室」では、日之影中学校の2年生25名と、『未来を築く新しい「ゆたかさ」への挑戦』をテーマにして意見交換をさせていただきました。ちょうどこの日、中学2年生の立憲式に併せて行われたものでありまして、多くの保護者などが見守る中で、生徒の皆さんが、職場体験で学んだことを、自分たちで制作した動画を放送しながら発表してくれました。タブレットを用いて意見をプレゼンする姿に、大いに感心したところであります。その後、日之影には美しい自然があることや食の魅力など、さらには、人と人とのつながりが強く息づいていることなどを例に、「心のゆたかさ」について意見交換を行ったところであります。私からは、子どもたちに2つのお願いをいたしました。1つは、ふるさとに誇りを持ち、その素晴らしさを語れる人になって欲しいこと、2つめとしましては、これからの急速な時代の変化にもしっかりと立ち向かっていくことができる人財に育てて欲しいことを伝えたいと考えています。14、15くらいの子どもの頃にこの価値が分かるようになって欲しいという思いがあります。今回、子どもたちと直接語り合う中で、郷土を愛し、将来の地域や宮崎を支える気概を持った生徒が着実に育っていることを即で感じ、大変嬉しく、また、うれしく思った次第であります。しっかりとこれからは頑張ってもらいたいと思います。	教育政策課
21	文化財	高千穂鉄道の2つの橋梁が国の重要文化財に指定された経緯及び今後の保存・活用に向けた県の支援について伺いたい。	佐藤 雅洋	自由民主党	3	2	お話のありました旧網ノ瀬(きゅうつなのせ)橋梁及び第三 五ヶ瀬川橋梁につきましては、日本の近代化に貢献した産業・交通・土木にかかわる建造物、いわゆる近代化遺産に関する本県の調査報告をもとに、文化庁による現地調査が行われまして、昨年12月に近代化遺産として、県内で初めて重要文化財の指定に至ったところであります。指定にあたっては、特に当時の最先端のコンクリート工法で作られたことなどが高く評価されたものであります。今後の保存・活用につきましては、地元自治体を中心と成り組まれることになりませんが、県としましては、他県における先進事例等についての情報提供や、各種国庫補助事業の活用など、地元市、町に對しまして支援を求めてまいりたいと考えております。	文化財課

令和3年2月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問	議員名	所屬	年	期	答	弁	担当課
22	新型コロナウイルス感染症対策	コロナ禍にあって、学校は様々な影響を受けていると考えますが、それに対して各学校ではどのような対応をしているのか、教育長に伺いたい。	佐藤 雅洋	自由民主党	3	2	各学校においては、机、椅子、ドアの取っ手などの消毒を行うとともに、換気や手洗いの励行など、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう徹底した対策がなされております。また、教師も児童生徒も感染防止のためマスクをしておりますが、このことがお互いの表情をとらえにくくしているといった課題もありますので、コミュニケーションを図ることが特に必要な場面においては、フェイスシールドやアクリル板を活用している学校もあります。さらに、文化発表会等の行事では、活動の様子をオンラインで動画配信し、各教室で視聴できるような、制限された中においても児童生徒が活躍できる場を設けているところであります。	義務教育課	
23	国民スポーツ大会	天皇杯獲得を目指した「県競技力向上対策本部」の取組について伺いたい。【副知事】	日高 利夫	自由民主党	3	2	県では、競技力向上を強力にすすめるため、平成30年7月に宮崎県競技力向上対策本部を設置し、本県で開催されます第81回国民スポーツ大会での天皇杯獲得に向け、関係機関や各種団体等と一丸となって、施策を推進しているところであります。対策本部におきましては、「推進体制の整備・充実」「選手の発掘・育成・強化」「指導体制の充実・強化」「環境条件の整備」の4つの柱を掲げ、着実に競技力向上を目指しているところであります。その中でも、成年選手の確保や女性アスリートへの支援、少年競技力の向上などの課題解決のため、関係団体等と意思統一を図りながら、それぞれの役割に際し、具体的な対策に、鋭意、取り組んでいるところであります。今後とも、天皇杯獲得という大きな目標の実現に向け、厳しい道ではありますが、本部長として、県民の皆様のお力添えをいただながら、引き続き全力で取り組んでまいりたいと思っております。	◆ スポーツ振興課	
24	国民スポーツ大会	小中高連携による競技力向上の現状と今後の取組について伺いたい。	日高 利夫	自由民主党	3	2	本県が天皇杯を獲得するためには、お話しにありましたように、少年競技で確実な得点することが重要であると認識しております。このため、現在、中学校の競技力向上拠点校と高校の強化指定校による合同練習や、競技団体が中心となって、小・中学生の選抜選手を台向で強化するなど、小・中・高を通じた指導体制の整備・充実を図っているところであります。今後は、現在の取組に加え、ターゲットエイジに焦点を当てた小・中・高の継続した選手強化に、競技団体と連携し、取り組んでまいりたいと考えております。	スポーツ振興課	
25	国民スポーツ大会	中学校に部活動がない競技の強化について伺いたい。	日高 利夫	自由民主党	3	2	中学校に部活動がない16競技の競技力向上につきましては、競技団体や地域スポーツクラブ等と連携し小中学生を対象に、元日本代表選手等を招へいしての強化練習会等を実施する取組を行っているところであります。また、県スポーツ協会と連携して取り組んでおりますワールドアスリート発掘・育成プロジェクトの中で、中学校に部活動がない競技も含め、様々な競技を体験させ、自分の適性にあった競技を選択できる機会を設けているところであります。今後は、これらの取組を継続的かつ積極的に推進し、競技力向上に努めてまいりたいと考えております。	スポーツ振興課	
26	国民スポーツ大会	優秀なアスリートを育てるための指導者の養成について伺いたい。	日高 利夫	自由民主党	3	2	議員御指摘のとおり、優秀なアスリートを育てるためには、熱意あふれる優れた指導者の存在が不可欠であると認識しております。現在、全国的に実績のある実業団等のコーチ等をアドバイザーとして招へいする事業や、県内の各競技の中核となる指導者を県外の有力校等へ計画的に派遣する事業を通して、県内指導者が、全国トップレベルの指導を直接体験し、自分のものとして吸収しながら、競技力を高められるような取組を行っているところであります。今後更に、このような事業の充実・強化に取り組むとともに、優秀な人材の確保にも努め、県内指導者が切磋琢磨することでレベルアップを図ってまいりたいと考えております。	スポーツ振興課	
27	国民スポーツ大会	今後の練習拠点施設・競技用備品の整備等について伺いたい。	日高 利夫	自由民主党	3	2	練習拠点施設につきましては、既存施設を活用することを基本としておりますが、施設がない競技や既存施設の規格が基準に満たない競技などについて、計画的に必要な整備を行うこととしております。来年度は、今年度設計を行いました水球プールやアーチェリー場の建設、体操場の新設設計、フェンスの改修設計などを実施する予定としております。また、競技用備品につきましても、競技団体等の要望を受けまして、計画的に更新や購入を進めておりまして、来年度は、馬術競技の馬やセーリング競技のヨットなどの整備を予定しております。今後も競技団体等と連携を図りながら、競技力向上に必要な練習環境の整備を進めてまいりたいと考えております。	スポーツ振興課	

令和3年2月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年	期	答 弁	担 当 課
28	特別支援	相談支援ファイルを活用している自治体数について伺いたい。また、活用していない自治体があるとするは県教育委員会としてどう考えるか伺いたい。	岩切 運哉	県民 連合 宮崎	3	2	相談支援ファイルは、保護者が子どもへの障がいの状況や支援の方策について記録し、新たな支援者に情報を伝えるためのファイルであり、現在12の自治体で活用されており、切れ目のない支援を行うためには、有効なツールでありますので、県教育委員会としては、引き続き、活用していない自治体に周知を図るとともに、福祉・保健関係機関などと連携し、さらなる活用の促進に向けた取組を進めてまいりたいと考えております。	特別支援教育課
29	特別支援	発達障害児に対する教育について、行動上の課題が軽い児童が特別支援教育を受けることに、現状として課題はないか伺いたい。	岩切 運哉	県民 連合 宮崎	3	2	特別支援教育は、特別支援学級など特別な学びの場だけではなく、比較的軽度な障がいのある児童生徒も含め、全ての学びの場で行われることが大切であります。したがって、通常の学級でも発達障がいのある児童生徒への質の高い指導や支援を行うことができるようにする必要があります。県教育委員会としては、引き続き全ての教員の専門性を高めるための研修を行うとともに、発達障がいに対して専門性の高い教員の巡回支援や必要に応じて特別支援教育支援員の配置についても助言するなど、支援を必要とする全ての児童生徒が適切な特別支援教育を受けることができるように、市町村教育委員会と連携し努めているところであります。	特別支援教育課
30	特別支援	発達障害児に対する公教育のあり方について、福祉と教育そして家庭の連携の実態を伺いたい。	岩切 運哉	県民 連合 宮崎	3	2	発達障がいのある児童生徒に対しては、特別な支援が必要となった場合は、保護者と学校、福祉・保健関係関係者がそれぞれの役割を明確にしながら連携して支援を行うことが重要でありまして、3者が十分に話し合いをした上で個別の教育支援計画を作成することとなっております。県教育委員会としては、この個別の教育支援計画に基づき、保護者や福祉・保健関係機関と連携して支援を行うよう各学校に対し、指導を行っております。さらに、お話がありましたトライアングルプロジェクトの重要性は承知しておりまして、国の研究機関の指定を受けまして、研究協力を行っているところであります。今後は、その成果を生かしながら、発達障がい教育の充実を目指して参ります。	特別支援教育課
31	特別支援	発達障害児への合理的配慮のあり方に学校と保護者の思いがずれ違う場合どうするのかわか伺いたい。	岩切 運哉	県民 連合 宮崎	3	2	合理的配慮についてであります。まず、学校が、本人や保護者の思いを丁寧に聞き取りとともに、必要な情報を提供し、十分に協議した上で、決定することとしております。その際、保護者が納得できない場合には、各学校で指名しております特別支援教育コーディネーターや管理職など、複数の窓口を用意しまして、保護者の相談に丁寧に対応できるようにしております。県が独自に配置したエリアコーディネーターや、特別支援学校のチャームコーディネーターなど、特別支援教育に関する高い専門性を備えた教員が各学校を訪問し、助言を行っているところであります。	特別支援教育課
32	特別支援	中立性と専門性と責任のある立場が作られていれば学校にも保護者にもメリットがあると思いが、どう考えるか伺いたい。	岩切 運哉	県民 連合 宮崎	3	2	お話ありまして、各学校におきましては、本人、保護者の思いを受け止め、丁寧な対応を心がけておりますが、意見の一致が難しい場合もあります。そのような場合には、各市町村や県が設置しております教育支援委員会において、段階的に相談を受けております。その際には、専門性のある方の御意見を伺うことが有効であると考えております。そのため、県が設置している教育支援委員会におきましては、メンバーとして大学教授や医師などの学識経験者の皆様にも入っていただいているところであります。	特別支援教育課
33	義務教育学校	美郷町に義務教育学校が開校されると聞いたが、義務教育学校とはどのような学校か伺いたい。	岩切 運哉	県民 連合 宮崎	3	2	本県におきましては、これまで19の小中一貫校が設置されております。今回開設される義務教育学校と、小中一貫校は、9年間の目指す子ども像を共有して、一貫した教育活動を行うという点では同じであります。小中一貫校では、小学校と中学校のそれぞれで入学と卒業となるなど、あくまで別々の組織である小学校と中学校が、連携を基本とした教育を行っております。一方、今回の義務教育学校は、平成28年4月から新たに制度化された学校でありまして、従来の小学校、中学校という校種で区分することなく、1年生で入学した後、9年生で卒業するなど、9年間の義務教育を、完全に一つの学校として行うものであります。	義務教育課

令和3年2月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年	期	答 弁	担 当 課
34	義務教育学校	義務教育学校における期待される効果について伺いたい。	岩切 達哉	県民 連合 宮崎	3	2	義務教育学校では、9年間を見通した長いスパンでの継続した教育活動が可能となります。そのため、例えは、理解に時間を要する学習内容には、重点的に時間を配分することや、繰り返し指導することなど、柔軟なカリキュラムの編成によりまして、子どもの学習意欲や理解度が向上するなどの効果が期待されております。また、これまで小学校、中学校が、それぞれに担ってきた業務を一つにまとめることで、業務の効率化が図られ、子ども一人一人と向き合う時間が増えることや、働き方改革につなげるなどの効果も期待されているところであります。	義務教育課
35	五ヶ瀬中等教育学校	五ヶ瀬中等教育学校生徒寮の浴槽からレジオネラ菌が検出されたが、その後の状況について伺いたい。	岩切 達哉	県民 連合 宮崎	3	2	議員御指摘のとおり、昨年12月、五ヶ瀬中等教育学校生徒寮の浴槽から基準値を上回るレジオネラ菌が検出されました。冬季休業中で、すでに生徒は、帰省していたため、早急に保護者へ生徒の健康観察を依頼しまして、健康被害がないことを確認したところであります。施設については、保健所の指導を受けながら、配管の洗浄や浴槽の消毒などの対策を講じたところでございます。新学期開始後は、シャワーによる対応をしております。また、再検査の結果、陰性であったことから、1月17日から浴槽の利用を再開しております。生徒寮は、複数の生徒が日常生活を送る大切な場所でありまして、今後とも、衛生面には十分配慮し、安心して暮らせる環境づくりに努めてまいります。	スポーツ振興課
36	新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染症に係る講話中傷の防止や、職員、差別等に対する県教育委員会の取組について伺いたい。	窪 蘭 辰也	自由 民主 党	3	2	県教育委員会や学校では、感染した生徒個人が特定され、傷つくことがないよう、公表の内容や方法について、必要な配慮を行ってまいりました。また、全ての公立学校に対しては、講話中傷の防止に関する文書を発出し、指導の徹底を図るとともに、児童生徒及び保護者向けに資料も配付するなど、未然防止に向けた啓発を行ったところであります。加えて、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを増員いたしまして、各学校における教育相談体制を充実いたしました。さらに、これまでの電話相談に加えまして、新たにSNS相談窓口の設置を進めるなど、子どもたちが、学校以外にも相談できるような体制づくりに努めてまいります。	人権回和教育課
37	特別支援	子どもの発達障がいにくく気付くため、保護者への理解・啓発を含め、どのような取組を行っているのか伺いたい。	坂本 康郎	公明 党	3	2	教育部門では、学校において教員が最も長く子どもと接しているため、発達障がいにより、学習や生活の困難さがある児童生徒にできるだけ早く健全な成長を促すことができるよう、すべての教員の研修の充実を図っているところであります。また、各学校において指名された特別支援教育コーディネーターが中心となりまして、発達障がいについて、保護者向けの通信の発行やPTA総会での説明など、保護者の理解が深まるよう啓発を行っているところであります。	特別支援教育課
38	特別支援	発達障がいの子どもをもつ保護者等からの意見、要望についてどのように対応しているのか伺いたい。	坂本 康郎	公明 党	3	2	発達障がいの子どもに関する保護者の方などからの要望等については、これは、数多くいただいているところであり、委員の立案や事業構築の際に生かしているところでございます。特に、発達障がい教育に関する事業といたしましては、本年度より、文部科学省の委託を受けまして、「みやざきの発達障がい教育推進事業」を実施しているところでございます。本事業では、発達障がいに関する学校の教育力や教員の指導力の向上、保健や福祉、労働などの関係機関との連携を深めることを通しまして、児童生徒の特性に合った切れ目のない支援の実現を図ることとしております。	特別支援教育課
39	防災教育 安全教育	公立学校における地震発生時の初動対応の現状と課題について伺いたい。	坂本 康郎	公明 党	3	2	令和5年度の文部科学省の調査によりまして、緊急地震速報受信システムの設置に関して本県の県立学校では100%となっておりますが、市町村立中学校では34.4%、小学校では25%となっております。なお、その他の小・中学校においては、市町村の防災行政無線を活用するなど、様々な対策が講じられておられます。地震発生に際しては、いち早く情報を受信し、速やかに児童生徒の避難行動につなげる体制づくりが重要であります。県教育委員会といたしましては、地震情報の受信状況について、更に詳しく把握するとともに、各学校においても、一層、安全対策が推進されるよう、関係部局や市町村との連携に努めてまいりたいと考えております。	人権回和教育課

令和3年2月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年 数	期 別	答 弁	担 当 課
40	働き方改革	高校の受験手続において、中学校教員の負担軽減が必要と考えるが、学校や県教育委員会では、どのような取り組みを行っているのか伺いたい。	日高 陽一	自由民主党	3	2	高校の受験に際しては、入学願書や成績などを記載した調査書等の作成と提出などの手続が必要となります。以前は、多くの中学校で、入学願書の作成について、教員が関わっておりましたが、本来、入学願書は生徒と保護者が自らの意思で作成するものでありますことから、現在、ほとんどの学校では、家庭で作成しているところがあります。調査書など、学校で作成するべきものについては、次年度以降、県と市町村が共同で導入することとされており、統合型校務支援システムによりその作成についても効率化が図られ、負担が軽減できるものと考えております。	義務教育課
41	スクール・サポート・スタッフ	働き方改革を進めるためには、スクール・サポート・スタッフの配置が必要と考えるが、今後の配置の方向性について伺いたい。	日高 陽一	自由民主党	3	2	スクール・サポート・スタッフにつきましては、学校における働き方改革や、新型コロナウイルス感染症対策を目的として配置しており、教職員の事務負担軽減による子どもと向き合う時間の確保など、多くの成果が確認されており、多くの小・中学校におきましては、19学級以上の大規模校及び、18学級以下の必要と認められる全市町村の学校に配置できるところ、本年度の94名分、来年度は137名分に拡充することとし、今議会に関係予算をお願いしているところであります。令和元年度が30名でしたので、大幅な充実になるかと思っております。今後、市町村教育委員会と連携を図りながら、スクール・サポート・スタッフの効果的な配置と活用により、学校における働き方改革を積極的に進めてまいりたいと考えております。	教職員課
42	安全	県立高校の自動車学校入校許可の状況について伺いたい。	日高 陽一	自由民主党	3	2	自動車学校の入校許可の時期につきましては、就職や進学など個別の状況を考慮しまして、生徒の不利益にならないよう、各学校で判断しております。現状としては、職業系は年末までに、普通科系は年明け以降に入校を認める学校が多くありますが、文部科学省からの通知の趣旨も踏まえまして、就職が決定した生徒には許可するなど、柔軟に判断する学校が増えています。県教育委員会としては、県立校長会や生徒指導担当者との会で、生徒の状況に応じた判断の必要性について説明を行うなど、各学校で適切に判断するように指導しているところであります。	人権同和教育課
43	ICT活用・オンライン学習	県立高校における教職員のICT活用力を高めるための今後の取組について伺いたい。	日高 陽一	自由民主党	3	2	県立高校では、今年度、通信回線の強化やICT機器の大幅な増強を進めてきたところがあります。現在、各学校では、これらの機器の操作をはじめ、活用が円滑に進むようマニュアル作成や校内研修の支援などを行っています。GIGAスクールサポーターを派遣いたしました。ICTを活用できる環境づくりを行っています。今後は、ICTを効果的に活用した授業を展開するため、各学校で、推進担当者を明確に位置づけ、全ての教科で授業改善を実践するなど、組織的・計画的に進めてまいります。さらに、教習研修センターが実施いたしますICT活用講座等の充実や民間業者の協力も得て、オンライン研修会を実施するなど、教職員のICT活用能力向上に取り組みを進めてまいります。	高校教育課
44	特別支援	延岡わかあゆ支援学校跡地の一部譲渡について、延岡市から要望が出ているようであるが、どのように対応しているのか伺いたい。	太田 清海	県民連合宮崎	3	2	延岡市から、延岡わかあゆ支援学校跡地につきまして、一部譲渡の要望がありましたので、県教育委員会といたしましては、現状による譲渡は可能である旨、お伝えしたところであります。今後、延岡市から正式に申請等があれば、適切に対応したいと考えております。	特別支援教育課
45	入試	県立高等学校入学者選抜における定員内不合格の現状を伺いたい。	太田 清海	県民連合宮崎	3	2	定員内不合格者について、過去3年間の状況を申し上げますと、合計数にのりませんが、令和2年度入試では、全日制課程36名、定時制課程12名、平成31年度入試では、全日制課程30名、定時制課程7名、平成30年度入試では、全日制課程38名、定時制課程16名となっております。	高校教育課

令和3年2月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年 数	期 間	答 弁	担 当 課
46	再編整備・高校教育整備計画	西部・児湯地域の二つの高等学校の閉校を決定した教育委員会の判断について、知事の所見を伺いたい。【知事】	図師 博規	無所属の 会 チー ム むか	3	2	お答えします。 西部・児湯地域における高等学校の閉校につきましては、地域の実態等を踏まえ、本県高校生にとって、ふさわしい教育環境を提供していくという観点から、教育委員会において判断されたものと認識しております。 学校が閉校することについては、寂しい思いがいたします。私自身が通っておりました小学校も、かつて、鶴岡一人さんや広岡運朗さんが卒業した丘崎校であり、104年の歴史を経て閉校し、大変寂しい思いも経験いたしました。ただ、そこでこの閉校が積み重ねてきた業績は、決して消えるものではないものであります。 この歴史的な輝かしい日々を記憶は、決して色あせるものではないものであります。 これからは、地域の皆様など多くの方々の心に深くともまり続けることに、再編統合された学校に引き継がれ、新たな学校像として歴史を刻んでいかれることと考えております。 以上であります。	高校教育課 ★
47	再編整備・高校教育整備計画	現行の県立高等学校教育整備計画を前倒しし、「適正規模」の旨直しを示したが、その経緯を伺いたい。	図師 博規	無所属の 会 チー ム むか	3	2	令和元年度に改定されました「県総合計画」や「県教育振興基本計画」の中では、地方創生の観点から学校と地域との連携・協働、これの重要性が高まるなど、高等学校に求められる役割が変化してきていると考えております。 また、ICTの進展による教育の情報化等によりまして、高校教育の更なる充実が必要となっており、現行の整備計画の終期を待たずに、令和3年度から8年間で基本的な方針を定めたこととなります。 なお、「適正規模」の考え方につきましては、学識経験者等が構成された県学校教育計画懇話会より、望ましい学校の規模を示すことの必要性や適正規模への一律的な対応を旨直すことなどの提言をいただいたこととあり、それらの提言を基に、改めて検討を行って、今回の基本方針では、全日制高等学校については、「一定の規模の教育環境を提供することが望ましい」と示しているところであります。	高校教育課
48	高校教育整備基本方針	1学級40人を下回った場合に、高等学校は統廃合の対象になると考えてよいのか伺いたい。	図師 博規	無所属の 会 チー ム むか	3	2	今回の基本方針素案では、全日制高等学校の「望ましい規模」について、統廃合と関連する具体的な数値は示しておりません。 1学級40人については、これはあくまでも現時点での学級編制を行う上での標準の人数であります。 なお、それを下回り、魅力と活力ある教育活動の展開が困難となった場合には、統廃合を前提とはいたしません。その時点の社会情勢を鑑み、生徒・保護者・地域のニーズ等に適切に配慮しながら、その後の学校の在り方について検討することになるかと考えております。	高校教育課
49	高校教育整備基本方針	「適正規模」の考え方について、過去の教育委員会の見解と大きく方向転換したと思うが、考えを伺いたい。	図師 博規	無所属の 会 チー ム むか	3	2	今回の基本方針素案におきましては、県立高等学校に求められる役割の変化等も踏まえ、生徒にとって魅力と活力ある教育環境を提供することができるか否かという観点に立ち、新たに全日制高等学校の「望ましい規模」の考え方を示しているところであります。 具体的には、情報化が高度に進展する中において、生徒がお互いに切磋琢磨する機会の確保や生徒のニーズに合った多様な教育課程の編成、生徒会活動や部活動の活性化等の視点も踏まえ、教育効果がより良く発揮できているかどうか、広く様々な角度から、総合的に検討していくこととしております。	高校教育課
50	高校教育整備基本方針	新しい県立高等学校教育整備基本方針の目指すところと、小規模校の存続についての考えを伺いたい。	図師 博規	無所属の 会 チー ム むか	3	2	今回の基本方針素案では、地域と学校の連携・協働の充実やICTを活用した教育の推進などの取組をとしまして、高等学校教育の質の向上を図ることを示したところであります。 また、学校や地域社会等と丁寧な意見交換を行いながら、各学校のスクール・ミッションの再定義を行いまして、地域における高等学校の役割を明確にし、更なる教育活動の充実を進めてまいります。 特に、小規模校につきましては、地域住民等が学校運営に参画することができるコミュニティ・スクールなどを活用し、学校と地域との連携をより一層深め、生徒にとっても、また、地域にとってもなくてはならない存在の学校となりうるよう、魅力と活力ある県立高等学校づくりに取り組んでまいります。	高校教育課
51	特別支援：通学	特別支援学校のスクールバスの運行内容と利用状況について伺いたい。	図師 博規	無所属の 会 チー ム むか	3	2	特別支援学校のスクールバスにつきましては、これまで、順次、整備を図ってきたところでありますが、現状では、延岡しるもやま支援学校の4台、みなみのかせ支援学校及び清武せいりゅう支援学校の3台をはじめ、なんとか8校に19台を配置して下校時には、放課後等サービスセンターを利用しております。 運行していない学校は、都城さくら園支援学校、赤江まつばら支援学校、児湯るびなす支援学校、延岡しるもやま支援学校高干穂校の5校となっております。	特別支援教育課

令和3年2月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問	議員名	所属	年	期	答 弁	担当課
52	特別支援 医療的ケア	医療的ケア児の状況とスクールバスの利用状況について伺いたい。	函師 博規	無所属の 会 チー ム ムか	3	2	特別支援学校に通学している医療的ケアが必要な児童生徒は、清武せいらゆり支援学校に19名、郡城きりしま支援学校に10名、延岡しるやま支援学校に8名など、8校に在籍しておりまして、合わせて55名となっております。 特別支援学校において医療的ケアを開始しました平成16年度の対象者は、特別支援学校5校で18名でしたので、37名増加しております。 なお、医療的ケアが必要な児童生徒は、スクールバスを利用しておりません。	特別支援教育課
53	特別支援 医療的ケア	何故、医療的ケア児はスクールバス乗車ができないのか伺いたい。	函師 博規	無所属の 会 チー ム ムか	3	2	医療的ケアが必要な児童生徒は、健康状態の維持のため、登校時の保護者との引継ぎが重要でありますことから、通学につきましても、現在、保護者に送迎をお願いしているところであり、スクールバスに乘せた場合でございますが、ケアを行う際に、バスを停車する際に、頻繁に医療的ケアが必要な児童生徒を、スクールバスに乘せた場合でございますが、ケアを行う際に、バスを停車する場所の確保やケアに要する時間が必要となります。また、本人のみならず、他の児童生徒にとっても長時間乗車による体調変化などのリスクが高まることや、出発時間が早まることによる保護者の負担増が懸念されます。 これらの理由から、現在、医療的ケアが必要な児童生徒の通学におけるスクールバス利用は、行っていないところであります。	特別支援教育課
54	特別支援 医療的ケア	今後の医療的ケア児の通学支援体制整備について伺いたい。	函師 博規	無所属の 会 チー ム ムか	3	2	障がい程度が重い児童生徒の保護者の中には、スクールバス乗車を希望しない方もおられますが、保護者の送迎に係る負担が大きいかは理解しております。 そのため、例えば、医療的ケア児児童生徒であっても、スクールバス乗車中にケアが発生しない児童生徒につきましては、保護者が希望される場合は、スクールバスに乗車させるなど、負担軽減につながる様々な方法の可否について、医療や福祉等の関係者とも協議して参りたいと考えております。 さらに、安全に運行するための万全の方策として、添乗員の研修など、検討する必要があると考えているところであります。	特別支援教育課
55	安全	学校における交通安全教室の実施状況について伺いたい。	達原 正三	自由 民主 党	3	2	県立学校における交通安全教室につきましては、警察や交通安全協会等のご協力をいただきながら、全ての学校で実施しております。 また、公立小・中学校についても同様に、実施していると考えております。 内容としては、児童生徒が、交通事故の被害者にも加害者にもならないよう、交通ルールや危険回避、自転車の安全利用について具体的な指導を行うものでありまして、視覚に訴えたり、気分を足したりといった工夫がなされております。 今後とも、児童生徒を交通事故から守るといふ観点から、関係機関と連携し、交通安全の徹底に努めてまいりたいと考えております。	人権同和教育課
56	国民スポーツ 大会	自転車競技場の改修方針について伺いたい。	達原 正三	自由 民主 党	3	2	現在の自転車競技場につきましては、建設から40年以上が経過しまして老朽化が著しいことから、劣化状況や施設基準の適合状況の調査などをもとに改修方法を検討してまいりました。 調査結果では、走路面の龜裂や沈下の拡大、走路面を支える盛土部分の劣化のほか、走路の幅員や外柵、インフィールドなど、基準を満たさない箇所も確認されたことから、抜本的な改修が必要であると考えております。 また、維持管理等を含めた経済性では、既存施設よりコンパクトな走路での改修が安価であること、さらには、競技力向上や台信誘致などにおいても有効であると考えられますことから、333.33m走路での改修を予定しております。	スポーツ振興課
57	国民スポーツ 大会	今後の整備スケジュールについて伺いたい。	達原 正三	自由 民主 党	3	2	施設の改修についてであります。今年度実施した基本設計において、地盤調査や測量・実施設計の期間として10箇月程度、改修工事の期間として15箇月程度が算込まれております。 令和3年度当初予算では、このうち、地盤調査や測量・実施設計を予定しております。 その後につきましても、必要な予算を確保し、計画的に整備を進めてまいりたいと考えております。	スポーツ振興課